

# だーいすき

令和2年10月30日

岐阜市立岐阜東幼稚園  
こあら組だより No.20

## ドングリのいろいろな遊び、楽しいー！

公園や山で子供たちやお家の方、私達が拾って集めたたくさんのドングリ。大きさや形がいろいろです。「これ、おっきいね」など見比べたり、手ですくってドングリの感触を味わったりしていました。ジュースや栗ご飯に見立てる姿も見られました。さば土にドングリを入れて栗ご飯を作った子は、「もちもちでおいしいでしょ？」と尋ね、私が「うわあー、栗がいっぱい入っている。」と喜ぶとにっこりしていました。

そしてたくさんのドングリだからこそ味わえるのは、ベニヤ板の上からドングリを転がす遊びです。「行くよー！」と言いながら転がします。「ザー、ゴロゴロ、ゴンゴン」と音がして、勢いよく転がるので、とてもおもしろいのです。下には金だらいが置いてあります。「うわあー」「面白い」と歓声があがります。クルクル回りながら転がるドングリもあるので、自分の転がしたドングリを見ることも楽しんでいました。

坂道の下のたらいをお風呂に見立てて、裸足ですっぽり入る姿も見られました。ドングリのつるつるした触り心地がいいのでしょうか。手だけでなく、足の裏でも感触を味わっています。また、子供発信の遊び方が出てきていることに成長を感じます。

テラスに秋の自然物と台紙、ポンドを用意しました。「これは、お茶の実だね。」「唐辛子は辛いから、嫌い。でも、鬼にしょ！」と形や色から気に入ったものを選んでいきます。ドングリもたくさん貼っていました。「みんな（ドングリ達）寝ていて、この子がうるさくしちゃったから、この子が起きたの。」と並んで寝かして貼ったドングリの中に1つだけ、立てて貼っていました。見立てて作ったり、自分の気に入ったものを選んで貼ったりしていました。「もう一個作りたい。」と何個も作る子が多かったです。また、友達の作品を見たり、話を聞いたりして、真似たり、アレンジしたりする姿も見られました。秋の自然を感じて、触れて、考えて、遊べる姿がうれしいです。

これから、木々の紅葉も深まっていきます。ドングリと共に、落ち葉も集めています。幼稚園に持たせてくださるとありがたいです。

